

平成 24 年度  
事業報告  
(本部・施設)

社会福祉法人 典人会

# 社会福祉法人典人会

## 事業報告

### 1. 理事会

本期間中 7 回開催され、議決事項は次のとおり

#### (1) 第 1 回（平成 24 年 4 月 27 日開催）

議案第 1 号 運営規程の改正について

(1) グループホーム「平」

(2) グループホーム「後ノ入」

議案第 2 号 陸前高田市地域密着型施設整備に伴う工期延長について

議案第 3 号 陸前高田市地域密着型施設整備に伴う備品業者の選定方法について

#### (2) 第 2 回（平成 24 年 5 月 30 日開催）

議案第 1 号 平成 23 年度事業報告について

議案第 2 号 平成 23 年度決算報告及び監事監査報告について

議案第 3 号 定款の一部改正について

議案第 4 号 理事の補選について

議案第 5 号 陸前高田市地域密着型施設整備に伴う工期延長について

議案第 6 号 陸前高田市地域密着型施設整備に伴う備品業者の決定について

議案第 7 号 （仮称）地域密着型福祉施設「高田」の名称について

#### (3) 第 3 回（平成 24 年 7 月 30 日開催）

議案第 1 号 定款の一部改正について

議案第 2 号 給与規程の一部改正について

議案第 3 号 所長人事（案）について

議案第 4 号 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」運営規程について

(1) 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

(2) グループホーム「氷上山」

(3) 短期入所生活介護事業所

議案第 5 号 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」平成 24 年度事業計画（案）について

(1) 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

(2) グループホーム「氷上山」

(3) 短期入所生活介護事業所

議案第6号 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」平成24年度収支予算（案）  
について

- (1) 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」
- (2) グループホーム「氷上山」
- (3) 短期入所生活介護事業所

そ の 他 平成24年度施設等整備事業について

(4) 第4回（平成24年8月28日開催）

議案第1号 経理規程の一部改正について

議案第2号 末崎町デイサービスセンター土地賃貸借契約について

(5) 第5回（平成24年11月15日開催）

議案第1号 定款の一部改正について

議案第2号 平成23・24年度大船渡市地域密着型サービス施設整備について

- (1) 経過報告
- (2) 事業変更計画（案）及び建設特別会計収支予算（案）について
- (3) 建設等にかかる事業費の借入先並びに借入金額、その他融資条件について
- (4) 設計監理業者の決定について
- (5) 建築請負業者の選定方法について

議案第3号 老人短期入所生活介護施設整備について【特養ひまわり】

- (1) 事業変更計画（案）について
- (2) 設計監理業者の選定方法について

議案第4号 災害時の福祉避難所・備蓄倉庫の整備について【後ノ入】

- (1) 事業計画（案）及び建設特別会計収支予算（案）について
- (2) 設計監理業者の選定方法について

議案第5号 災害時の福祉避難所・備蓄倉庫の整備について【平】

- (1) 事業計画（案）及び建設特別会計収支予算（案）について
- (2) 設計監理業者の選定方法について

(6) 第6回（平成25年2月13日開催）

議案第1号 平成23・24年度大船渡市地域密着型サービス施設整備事業

(仮称)地域密着型介護老人福祉施設「末崎」新築工事について

- (1) 事業計画（案）及び収支予算（案）について
- (2) 建設等にかかる事業費の借入先並びに借入金額、その他の融資条件について

議案第2号 老人短期入所生活介護施設整備について【特養ひまわり】

(1) 事業計画(案)及び収支予算(案)について

(2) 建設等にかかる事業費の借入先並びに借入金額、その他の融資条件について

(3) 建設請負業者の選定について

議案第3号 平成24年度社会福祉法人指導監査並びに社会福祉施設指導監査及び介護保険施設等実地指導にかかる是正報告について

議案第4号 定款の一部改正について(評議員会の設置について)

議案第5号 理事の選任について

議案第6号 人事考課規程(案)について

(7) 第7回(平成25年3月19日開催)

議案第1号 平成24年度収支補正予算(案)について

議案第2号 平成23・24年度大船渡市地域密着型サービス施設整備事業  
(仮称)地域密着型介護老人福祉施設「末崎」新築工事について

(1) 経過報告

(2) 建築請負業者の決定について

議案第3号 平成24年度地域交流スペース・災害備蓄庫整備における  
設計監理業者の決定について

議案第4号 評議員の選出について

議案第5号 所長人事について

議案第6号 平成25年度事業計画(案)について

議案第7号 平成25年度収支予算(案)について

2. 内部監査及び出納調査

本期間中4回開催され、監査事項は次のとおり

(1) 平成24年5月25日開催

平成23年第4回分(平成24年1月1日～3月31日)出納調査

平成23年度事業報告・決算報告に関する監査

(2) 平成24年7月25日開催

平成24年度第1回分(平成24年4月1日～6月30日)

(3) 平成24年10月17日開催

平成24年度第2回分(平成24年7月1日～9月30日)

(4) 平成24年12月4日開催

平成24年度第3回分(平成24年10月1日～10月31日)

(5) 平成 25 年 2 月 27 日開催

平成 24 年第 4 回分（平成 24 年 11 月 1 日～1 月 31 日）

3. 研修会・会議等

平成 24 年

- |          |  |
|----------|--|
| 4 月 2 日  | 辞令交付式及び入職式<br>新職員研修会（～13 日）                                  |
| 4 月 3 日  | 地域ケア会議・ワーキンググループコア会議（大船渡：内出・熊谷）                              |
| 4 月 4 日  | 認知症のひとと家族の会電話相談打ち合わせ（盛岡：内出）                                  |
| 4 月 5 日  | 北海道大学大学院（森教授・野村助教授）来所  |
| 4 月 9 日  | 江刺 JA 女性部よりタオル寄贈   |
| 4 月 10 日 | 認知症のひとと家族の会世話人会（盛岡：内出）                                       |
| 4 月 12 日 | GH 協会岩手県支部理事会・総会（盛岡：新沼・佐々木）                                  |
| 4 月 16 日 | 復興共生フォーラム実行委員会（大船渡：内出・熊谷）                                    |
| 4 月 18 日 | 第 1 回法人運営会議<br>地域ケア会議・ワーキンググループ会議（大船渡）                       |
| 4 月 19 日 | 職員全体会  |
| 4 月 21 日 | 末崎デイ地域交流会  |
| 4 月 25 日 | 認知症のひとと家族の会コールセンター研修会（盛岡：内出）                                 |
| 4 月 26 日 | 平成 24 年度第 1 回認知症対応型サービス管理者研修<br>～27 日（盛岡：大澤・今藤・小山、講師・内出）     |
| 4 月 27 日 | 大船渡市災害対応ワーキンググループ打ち合わせ（研修室）                                  |
| 5 月 1 日  | ボランティア 1 名（盛岡医療福祉専門学校）受け入れ（GH 後ノ入）<br>～3 日                   |
| 5 月 8 日  | 特養ひまわり 7 周年記念交流会（交流ホール）                                      |
| 5 月 8 日  | 「居場所プロジェクト」にかかる打ち合わせ・ワークショップ<br>～17 日（アメリカ・スーザン氏・清田氏来所）      |
| 5 月 9 日  | 高齢者大学院入学式・講演（福祉の里センター：講師・内出）<br>岩手県 GH 協会理事会（盛岡：新沼）<br>相談員部会 |
| 5 月 10 日 | 介護員部会、感染症委員会打ち合わせ  |
| 5 月 13 日 | 日本認知症ケア学会東北地域部会研修会（盛岡：内出・岡崎・亀井・佐々木）                          |
| 5 月 14 日 | 地域密着ケアホーム「平」運営推進会議   |
| 5 月 16 日 | 第 2 回法人運営会議  |
| 5 月 17 日 | 岩手県 GH 協会沿岸ブロック定例会（交流ホール）                                    |
| 5 月 18 日 | 地域ケア会議（保健センター）   |

- 5月19日 日本認知症ケア学会大会（浜松：シンポジスト・内出）  
～20日
- 5月20日 認知症の人と家族の会 2012 年岩手県支部総会（盛岡：小西）
- 5月21日 復興・共生フォーラム実行委員会（福祉の里：熊谷）
- 5月22日 防災委員会
- 5月23日 地域密着ケアホーム「後ノ入」運営推進会議
- 5月25日 監事監査  
合同就職面接会（リアスホール：小野寺・鎌田）  
日本認知症GH協会秋田県支部大会（秋田：講演・河原）
- 5月26日 山馬越地区交流会（地域交流ホール）
- 5月28日 認知症介護指導者養成研修（仙台：講師・内出・熊谷）
- 6月1日 社会福祉従事者等専門研修会（福祉の里：5名）  
末崎地区民生委員第3回定例会（末崎ふるさとセンター：熊谷・小山）
- 6月2日 社会福祉従事者等専門研修会（福祉の里：3名）  
末崎町碁石地区高齢者支援打ち合わせ（碁石コミセン：熊谷）
- 6月7日 平成24年度認知症介護実践者等養成研修事業打ち合わせ（盛岡：熊谷）  
再生可能エネルギー設備導入推進事業説明会（釜石：鎌田・小野寺）  
岩手県認知症GH協会理事会・定例会（盛岡：内出・新沼・河原・大澤・三浦）
- 6月9日 高田施設地域説明会（和野会館）
- 6月10日 復興共生フォーラムワークショップ実行委員会打ち合わせ（ひまわり）  
認知症の理解と援助研修会（盛岡：9名）  
NHKハートフォーラム「東日本大震災 そのとき福祉現場は」（東京：内出）
- 6月11日 高田施設地域説明会（高田高校・高田一中仮設住宅）  
大船渡市防災リーダー養成講座（福祉の里：戸羽）
- 6月12日 平成24年度社会福祉法人経理担当者研修（盛岡：金野）
- 6月13日 心のケア講演会（末崎ふるさとセンター）  
救命講習会（地域交流ホール）  
事故防止委員会
- 6月14日 感染症委員会  
岩手県GH協会・岩手県長寿社会課との意見交換会（盛岡：新沼・河原）  
平成24年度第1回新入社員フォローアップセミナー  
（カメラアホール：大浦・菅野）  
復興共生フォーラム実行委員会（福祉の里：内出・熊谷）
- 6月19日 防災委員会
- 6月20日 第3回法人運営会議

- 6月22日 東北福祉機器展 in いわて 2012（盛岡：笹野）  
平成 24 年度第 1 回小規模多機能型居宅介護支援事業所ネットワーク化連絡会  
（盛岡：岡崎）
- 6月23日 岩手県介護支援専門員協会第 12 回定期総会及び研修会  
（滝沢：高橋・境谷・亀井）
- 6月25日 平成 24 年度岩手県認知症介護実践者研修（盛岡：千葉・岩淵・尾崎）  
～29日
- 6月25日 オーストラリア認知症国際会議（内出・村上・廣井・太田）  
～7月1日
- 6月26日 地域密着ケアホーム「後ノ入」赤崎小との交流会
- 6月27日 丸紅基金東日本大震災復興助成金贈呈式（仙台：鎌田）
- 6月28日 避難訓練（特養ひまわり・GHひまわり・気仙デイ）  
防火管理者講習（一関：近藤・大澤・小野寺）  
職員全体会
- 6月29日 地域密着ケアホーム「平」避難訓練
- 7月4日 平成 24 年度岩手県介護支援専門員専門研修課程Ⅰ及び更新研修  
（盛岡：講師・内出）
- 7月5日 ゆいとりプロジェクト会議  
くもん学習療法「新しおり改訂勉強会」（地域交流ホール）
- 7月6日 平成 24 年度岩手県被災地地域包括ケア研修会  
（リアスホール：境谷・村上・亀井）  
岩手県GH協会理事会（盛岡：内出・新沼）
- 7月7日 災害時における特別養護老人ホームのリスクマネジメント  
（滝沢：水島・木川田）
- 7月8日 福祉の就職フェア（盛岡：小野寺）
- 7月11日 相談員部会
- 7月12日 サポートセンター担当者会議（研修室）  
介護員部会
- 7月14日 復興・共生フォーラム in 大船渡（カメラリアホール）
- 7月15日 公益社団法人認知症の人と家族の会関東ブロック会議（栃木：講師・内出）
- 7月17日 防災委員会
- 7月18日 第 4 回法人運営会議  
厨部会
- 7月19日 大船渡認知症の人と家族の会打ち合わせ  
平成 24 年度若手社員向け「ジュニアリーダー研修」（カメラリア：河原）
- 7月20日 地域ケア会議

7月23日	平成24年度管内高卒求人申込事業者と高校職業担当教諭との情報交換会（カメリア：鎌田・小野寺）
7月25日	地域密着ケアホーム「後ノ入」運営推進会議
7月26日	介護認定調査現任研修会（気仙広域連合：亀井） 職員全体会
7月27日	兵庫県老健協会看・介護部長研修会（兵庫：講師・内出）
7月28日	福祉のしごと地域就職フェア in 千厩（千厩：鎌田・小野寺） 高齢者ケアを支える女性の会（大阪：内出）
7月30日	第3回理事会
7月31日	岩手県認知症GH協会県外研修（八戸：6名）
～8月1日	
8月3日	平成24年度第1回日本認知症ケア学会東北地域部会打ち合わせ（盛岡：内出・岡崎） 岩手県認知症GH協会支部長会議（盛岡：内出・新沼）
8月5日	地域密着ケアホーム「平」納涼祭
8月6日	生活不活発病予防研修会 （リアスホール：講師・内出、参加・境谷・村上・亀井・太田・三好）
8月7日	熊本県庁2名来所
8月8日	高校生対象会社説明会（カメリアホール：鎌田・小野寺） 気仙広域環境未来都市協議会（市役所：内出）
8月9日	就職応援面接会（職安：小野寺）
8月10日	認知症GHにおける利用者の重度化実態に関する調査研究（東京：内出）
8月11日	広域リハFIM研修会（交流ホール）
8月17日	岩手県GH協会・理事会・定例会（盛岡：新沼）
8月19日	認知症GHにおける災害時対策に関する研究事業委員会（東京：内出）
8月20日	地域密着介護老人福祉施設「陸前高田」建築主事・消防署による確認・備品搬入（～24日）
8月21日	防災委員会 東日本大震災仮設住宅サポートセンターの実態調査と調査に基づく運営支援第1回検討会（東京：内出）
8月22日	第5回法人運営会議
8月23日	木川田理事全老健会長就任祝賀会（大船渡プラザ）
8月24日	地域密着介護老人福祉施設「陸前高田」岩手県・陸前高田市による確認・引渡式（柏理事長・高橋・鎌田）
8月26日	新卒者向け施設見学会



- 8月27日 岩手県認知症介護管理者研修（盛岡：講師・熊谷）  
就職フェア（リアスホール：小野寺）  
地域密着介護老人福祉施設「陸前高田」入所判定会議
- 8月29日 山野美容福祉専門学校による美容ボランティア受け入れ  
平成24年度第3回岩手県介護支援門員協会役員会（盛岡：高橋）
- 9月3日 平成24年度第2回認知症介護指導者養成研修（仙台・講師：内出・熊谷）
- 9月7日 平成24年度東北ブロック老人福祉施設研究会（山形・講師：熊谷）
- 9月8日 高齢者ケアを支える女性の会（東京：内出）  
新卒者向け施設見学会（3名参加）
- 9月9日 敬老会（地域密着ケアホーム「平」）
- 9月10日 防災委員会
- 9月12日 敬老会（特養ひまわり・GHひまわり・気仙デイサービスセンター）  
感染症委員会  
気仙地区保護司会奉仕活動
- 9月14日 敬老会（地域密着ケアホーム「後ノ入」）  
気仙ボケー座公演（大船渡小学校）
- 9月15日 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」・グループホーム「氷上山」開所式  
世界アルツハイマーデー・チラシ配布（マイヤインター店）
- 9月18日 平成24年度全国個室ユニット型施設推進協議会（盛岡：松竹・岡崎）
- 9月19日 第6回法人運営会議  
岩手県副知事他5名、地域密着ケアホーム「後ノ入」等視察
- 9月20日 世界アルツハイマーデー記念講演会（盛岡：小西）
- 9月24日 「認知症グループホームにおける利用者の重度化の実態に関する調査研究」委員会（東京：内出）
- 9月25日 職員健康診断  
人事委員会
- 9月27日 平成24年度厚生労働省社会福祉推進事業第2回ワーキンググループ（東京：内出）
- 9月29日 新卒者向け採用試験  
気仙ボケー座（金沢）
- 9月30日 気仙ボケー座（石川）
- 10月1日 岩手県グループホーム協会理事会（盛岡：新沼）
- 10月3日 地域密着ケアホーム「後ノ入」運営推進会議
- 10月4日 特養ひまわり・入所判定会議
- 10月5日 第3回日本認知症グループホーム大会 発表・参加  
（大阪：内出・新沼・河原・笹野・吉田・松竹・岡崎）

- 10月7日 若年期認知症本人と家族の会（盛岡：太田・菊池）
- 10月9日 大船渡市ささえあい長寿推進協議会（総合福祉センター：水島）  
地域防災リーダー養成研修会（福祉の里センター：村上）
- 10月9日～ 平成24年度岩手県介護支援専門員更新研修（盛岡：熊谷・笹野・亀井）  
11日
- 10月11日 介護員部会  
感染症委員会
- 10月11日 韓国老人科学学術団体連合会秋季大会 発表（ソウル：内出）  
～12日
- 10月12日 岩手県グループホーム協会理事会・定例会（盛岡：新沼・河原）
- 10月13日 高田町上和野地区との防災協定覚書調印式（陸前高田：柏理事長・高橋）
- 10月14日 気仙ボケー座（奥州市）
- 10月16日 岩手県認知症介護実践者研修（盛岡：紺野）
- 10月17日 グループホーム「ひまわり」運営推進会議  
第7回法人運営会議
- 10月18日 認知症及び個人情報保護法等の研修会  
（カメリアホール：小山・境谷・村上・亀井）  
山馬越事業所夜間避難訓練
- 10月18日 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：今藤・吉川）  
～19日
- 10月19日 岩手県介護支援専門員更新研修（盛岡：熊谷・小西・岡崎）
- 10月19日 J-CPAT 事例検討会（神奈川：内出・佐々木・村上・太田）  
～20日
- 10月22日 大船渡市ワーキング・グループコア会議（保健センター：内出）
- 10月23日 地域密着ケアホーム「平」福祉避難所・備蓄倉庫意見交換会
- 10月24日 居場所ハウス地鎮祭
- 10月25日 居場所ハウス・ワークショップ
- 10月26日 「共生型福祉施設の設置運営支援事業」第3回ワーキンググループ  
（東京：内出）
- 10月27日 山馬越事業所地域交流会
- 10月31日 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡・講師：熊谷、参加：今藤・吉川）
- 11月1日 地域密着ケアホーム「後ノ入」福祉避難所整備にかかる地域住民との意見交換
- 11月4日 気仙ボケー座公演（奥州市）
- 11月5日  
～6日 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：今藤・吉川）

- 11月5日 平成24年度ユニットリーダー研修（仙台：熊上・川村）  
～7日
- 11月6日 陸前高田市土地移転確認調査（高田市役所：熊谷・鎌田）
- 11月9日 認知症のひとと家族の会岩手県支部世話人会（盛岡：内出）  
避難所支援検討会（気仙沼：熊谷）
- 11月12日 遠野市社会福祉協議会による高田施設視察  
大船渡市ささえあい長寿推進協議会（保健センター：内出）
- 11月12日 平成24年度ユニットリーダー研修施設実習（宮城：熊上）  
～16日
- 11月13日 平成24年度岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：今藤・吉川）  
～15日
- 11月14日 肝付町視察研修22名（後ノ入）  
結核予防研修会（大船渡保健所：水島・笹野・横澤・北條・佐藤）  
相談員部会、防災委員会
- 11月15日 山馬越地区自主防災組織立ち上げ打ち合わせ  
介護員部会
- 11月18日 気仙ボケー座（青森・五戸）
- 11月19日 岩手県介護支援専門員更新研修（盛岡：内出・鎌田・笹野・亀井）
- 11月20日 岩手県認知症介護実践リーダー研修（盛岡：今藤・吉川）  
～22日
- 11月20日 岩手県認知症介護実践リーダー研修 実習生（7名）受入れ  
～22日
- 11月20日 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」・グループホーム「氷上山」視察研修  
受け入れ（宮古市特養ふれあいそう 17名）来所  
認知症グループホームにおける利用者の重度化の実態に関する調査研究（東京：内出）
- 11月21日 第8回運営会議  
年末調整説明会（リアスホール：金野・大澤）  
共生型ハウスシェアリング事業（対応：内出）
- 11月22日 認知症出前講座（明神前地域公民館）  
福祉の仕事就職フェア in 釜石（熊谷・廣井）  
安全運転管理者講習（リアスホール：木川田）  
高田施設視察見学（まえさわ苑 22名）来所
- 11月24日 長寿センター遠藤 Dr.他 2～3名来所  
～26日

- 11月25日 気仙ボケー座（長洞仮設集会所）  
末崎地域交流会「足湯・負けないぞうカフェ」サポートセンター「おたすけ」  
協賛
- 11月26日 認知症の人と家族の会（吉浜つどいの会）
- 11月27日 いわて小規模多機能型居宅介護支援事業所設立総会  
（アイーナ：岡崎・笹野・熊上）  
岩手県 GH 協会理事会（アイーナ：内出・新沼・松竹）  
岩手県 GH 協会実践報告会（アイーナ：新沼・河原・笹野）
- 11月28日 岩手県介護支援専門員更新研修（盛岡：小西・岡崎）  
～30日
- 11月28日 ケア学会東北地域大会（秋田：熊谷・佐々木）  
サンダーバードヒヤリング調査（対応：内出・富山県橋本）  
折り紙ボランティア スザンナ・ウェレンベルグ来所（ドイツ）
- 11月29日 自主防災組織（山馬越地区）（研修室）  
心のデイケア会議
- 11月30日 岩手県介護支援専門員協会第2回定例研修会（アピオ：高橋）  
第6回「高齢者ケアを支える女性の会」（神戸：内出）
- 12月3日 平成24年度ユニットリーダー研修施設実習（山形：川村）  
～7日
- 12月4日 特養山王（宮城福祉会5名）来所（対応：内出・水島）
- 12月6日 さわやか共生まちづくり実行委員会（福祉の里センター：熊谷）  
認知症の人と家族の会 岩手県支部世話人会（盛岡：内出）
- 12月8日 グループホーム「ひまわり」16周年家族会
- 12月11日 岩手県 GH 協会理事会（盛岡：内出・河原・岡崎（広））
- 12月12日 事故防止委員会
- 12月13日 感染症委員会
- 12月14日 「認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する研究事業」委員会  
（東京：内出）
- 12月17日 法人監査・特養監査・実地指導
- 12月18日 防災委員会
- 12月19日 第9回運営会議  
心のデイケア会議
- 12月19日 平成24年介護支援専門員更新研修（盛岡：内出・鎌田）  
～21日

- 12月20日 認知症の人と家族の会 家族のつどいの会（合同庁舎2階）  
第3回地ノ森・富沢地区防災会議（研修室）  
サポートセンター「おたすけ」ヒヤリング調査（対応：熊谷・太田）
- 12月21日 防災リーダー研修（福祉の里：村上）
- 12月22日 ケアホーム「平」運営推進会議
- 12月25日 主務者会議・人事委員会
- 12月26日 岩手県 GH 協会大会事務局引き継ぎ（メトロポリタン盛岡：内出・河原・松竹）  
岩手県認知症介護実践リーダー研修まとめ（盛岡：今藤・吉川）
- 12月27日 職員全体会
- 12月28日 岩手県 GH 協会打ち合わせ（花巻・銀河の里：内出）
- 平成 25 年
- 1月4日 仕事初め式（「ひまわり」2階交流ホール）  
ソーシャルワーク研修（研修室：講師・内出）  
大船渡市新年交賀会（プラザホテル：主務者）
- 1月7日 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」短期入所生活介護事業所職員研修  
～11日 （1月10日外部研修：奥州市・福寿荘：花巻・銀河の里）
- 1月10日 末崎地区サポートセンター・デイサービス会議
- 1月11日 GH 大会銀河の里事例検討会  
防災リーダー研修（福祉の里：村上）
- 1月14日 平成 24 年度社会福祉法人典人会第 2 回新入職員研修（研修室）  
～18日
- 1月15日 認知症 GH における利用者の重度化の実態に関する調査研究委員会  
（東京：内出）
- 1月15日 平成 24 年度岩手県介護支援専門員実務研修（盛岡：小野寺・千葉・吉川）  
～18日
- 1月16日 第 4 回日本認知症 GH 大会 第 1 回実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹）  
チームもりおか第 6 回多職種合同研修会（講師：内出）
- 1月17日 第 10 回運営会議  
大船渡病院職場研修会（講師：内出）  
大船渡地区認知症の人と家族の会打ち合わせ（ボランティア室）
- 1月18日 地域ケア会議
- 1月19日 認知症 GH における災害時対策に関する研究事業委員会（札幌：内出）
- 1月23日 山馬越地区防災協定覚書取り交わし
- 1月23日 東京大学・ダニエル氏・榊原氏調査研究来所（対応：内出）  
～24日
- 1月24日 大船渡保健所来所（感染症対策について）（対応：水島）

- 1月25日 災害時広域支援体制の検討と基盤づくり意見交換会（仙台：内出・佐藤）
- 1月27日 「高齢者ケアを支える女性の会」セミナー（岡山：内出）
- 1月29日 学習療法研修会（交流ホール）
- 1月31日 認知症セミナー（盛岡：講師熊谷）
- 2月1日 岩手銀河法律事務所面談（佐藤・熊谷・小野寺）  
平成24年度フォローアップ研修（カメリアホール：平成24年度学卒入職者・廣井）
- 2月4日 地域連携会議（境谷）
- 2月5日 平成24年度岩手県介護支援専門員実務者研修（盛岡：小野寺（友）・佐藤（富））  
～8日
- 2月6日 岩手県GH協会理事会（盛岡：内出・河原・松竹）
- 2月7日 お仕事広場 in 気仙・合同就職面接会 Winter Chance2013（リアスホール：熊谷・廣井）
- 2月11日 平成24年度社会福祉法人典人会第3回新入職員研修（研修室）  
～15日
- 2月12日 防災リーダー研修
- 2月13日 第11回運営会議
- 2月18日 防災委員会
- 2月19日 平成24年度介護支援専門員実務研修（盛岡：小野寺・千葉・吉川）  
～21日
- 2月20日 心のデイケア会議
- 2月23日 福祉の仕事地域就職フェア in 気仙（ホテル丸森：熊谷・廣井）  
日本認知症ケア学会東北地域部会宮城県支部研修会  
（仙台：講師；内出・事例発表；新沼）
- 2月26日 第4回日本認知症GH大会第2回実行委員会（盛岡：内出・河原・岡崎）
- 2月27日 栄養・食生活における危機管理対策研修会（リアスホール：金野・高橋）
- 2月28日 椿ハンドセラピー講習会（交流ホール：太田・菊池）  
認知症の人に対する通所型サービスのあり方に関する研修事業（東京：内出）  
盛岡社会福祉専門学校講演会（講師：熊谷）  
気仙地域リハビリテーション関係職員研修会（希望ヶ丘：藤田）  
「居場所」創造プロジェクト特定非営利活動法人認証書交付式  
（市役所：内出・熊谷・廣井・阿部）
- 3月1日 感染症委員会  
「介護サービス情報の公表」に係る事業者説明会（盛岡：高橋・境谷）
- 3月2日 平成24年度第4回社会福祉従事者等専門研修会（福祉の里：林・佐藤）
- 3月5日 防災リーダー研修（福祉の里：村上）

- 3月6日 学習療法研修会
- 3月7日 岩手県学習療法学びと交流の会（盛岡：菅生・赤崎・後川・藤田）  
平成24年度介護保険施設等集団指導（郷長：各所長）
- 3月8日 東日本大震災から多くを学ぶ研修会（東京：講師；内出・河原）
- 3月12日 気仙職業訓練協会実習生受入れ（1名）
- ～14日 日本認知症GH協会岩手県支部総会並びに研修会（盛岡：内出・河原・笹野・松竹・岡崎）
- 3月13日 24時間テレビ復興支援車両贈呈式  
（社会福祉協議会：柏理事長・笹野・木川田）  
事故防止委員会
- 3月14日 第12回運営会議  
心のデイケア会議
- 3月15日 人事委員会  
地域ケア会議
- 3月18日 社会福祉法人桜井の里福祉会・社会福祉法人典人会「二法人の連携・協定に関する協定書」調印式  
平成24年度奥州市認知症支援ぬくもり隊養成講座（奥州：講師；内出）
- 3月20日 事故防止委員会
- 3月21日 サポートセンター職員研修（釜石：小松）
- 3月22日 在宅介護支援センター意見交換会（大船渡）  
気仙地区介護支援専門員研修会（大船渡）
- 3月25日 防災委員会
- 3月26日 岩手県グループホーム協会理事会（盛岡：内出・河原・松竹）  
第4回日本人認知症グループホーム大会実行委員会（盛岡：内出・河原・松竹）
- 3月27日 小規模多機能型居宅介護事業所ネットワーク化後の情報交流職員研修  
（盛岡：真下・佐々木）

# 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」

## 事業報告

### 1. 事業方針

在宅の認知症の高齢者を対象に、出来る限り住み慣れた自宅や地域での安心した生活が継続できる様、認知症ケアの充実を図り、地域に密着した良質なサービス事業の展開をする。

### 2. 運営方針

お年寄りの個性や気持ちの尊重と楽しみを満喫できるデイサービスを目指し、以下の内容に努めました。

- ① お年寄りに対して尊敬の念を忘れず、愛情と敬愛での関わり
- ② お年寄りの希望の実現等、認知症の予防につながる支援
- ③ お年寄りの方が安心できる居心地のよい「場」の提供
- ④ お年寄りの心身の健康管理と安全な環境づくり
- ⑤ 社会資源の有効活用と家族や地域との関わり
- ⑥ 認知症の積極的な啓蒙活動
- ⑦ 家族の会への支援や活動の協力
- ⑧ 関係機関との連携強化
- ⑨ 生活に触れ、大切にすることでのその人に沿ったケアの実践
- ⑩ 不安を取り除く事ができるケアの実践
- ⑪ 能力再開発療法等、お年寄りの方の限らない可能性と意欲を引き出せる様な支援の実施

上記の他、震災等の影響による認知症の進行等の対応や、家族の不安等に対して、心理的な配慮を含め、より個別的・柔軟なケアを心がけた。

### 3. 職員体制

・ 所長兼生活相談員	1 名	(正職員)
・ 生活相談員兼介護員	1 名	(正職員)
・ 介護員	3 名	(臨時職員 3 名)
・ 調理員兼介護員	1 名	(臨時職員 1 名)
・ 看護職員兼機能訓練指導員	1 名	(非常勤職員 1 名)
・ 調理員	1 名	(臨時職員 1 名)



#### 4. 職員研修

平成 24 年

4 月 24 日	内部研修（提供表のチェック方法等の確認）
6 月 18 日	内部研修（法令遵守・プライバシー保護について）
6 月 21 日	内部研修（ストレス軽減について）
6 月 28 日	避難訓練
7 月 5 日	内部研修（高齢者虐待防止・身体拘束廃止について）
7 月 12 日	内部研修（事故発生時対応マニュアルについて）
7 月 20 日	内部研修（非常災害時の対応について）
7 月 30 日	内部研修（食中毒予防について）
8 月 8 日	内部研修（認知症ケアについて）
10 月 18 日	夜間避難訓練
11 月 1 日	成年後見制度の研修会（末崎）
12 月 6 日	内部研修（認知症の理解について）

平成 25 年

1 月 23 日	内部研修（感染症延防止対策について）
3 月 2 日	レクリエーション研修（福祉の里センター）

#### 5. その他活動

##### ①環境整備

雨漏りの修繕工事（5 月～6 月）

##### ②家族会の開催

サンマ祭り（10 月）

##### ③事業転換へ向けた取り組み

4 月より 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」に改名

5 月より 営業日を月曜日～金曜日へ変更

平成24年度 気仙デイサービスセンター「やすらぎ」利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	30	23	21	22	23	20	23	21	21	22	20	21	267
登 録 人 員	28	20	17	18	21	25	23	21	24	18	23	23	261
介護度別利用者数													
非該当 (生きがい)	3	4	3	4	4	3	4	4	3	4	4	2	42
要 支 援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要 支 援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要 介 護 1	94	72	66	78	89	84	99	97	93	92	98	83	1,045
要 介 護 2	96	70	59	45	47	40	44	44	53	44	39	61	642
要 介 護 3	48	29	32	20	42	24	50	42	38	43	50	50	468
要 介 護 4	2	0	0	7	11	29	14	22	11	8	6	11	121
要 介 護 5	40	28	25	26	53	33	35	15	13	13	14	13	308
月間利用延べ 人	283	203	185	180	246	213	246	224	211	204	211	220	2,626
1日平均利用 人	9	9	9	8	11	11	11	11	10	9	11	10	10
介護保険収入 ( 10 割 )	2,743,495	2,003,970	1,814,400	1,729,890	2,475,120	2,129,350	2,449,330	2,189,990	2,005,810	1,931,900	1,999,250	2,133,490	25,605,995
生きがいデイ委託 料	7,860	10,480	7,860	10,480	10,480	7,860	10,480	10,480	7,860	10,480	10,480	5,240	110,040
介護サービス 収 入 計	2,751,355	2,014,450	1,822,260	1,740,370	2,485,600	2,137,210	2,459,810	2,200,470	2,013,670	1,942,380	2,009,730	2,138,730	25,716,035
利用者利用料収入 (食費他)	167,580	125,370	120,770	129,760	171,770	131,040	164,088	137,970	131,040	126,000	130,410	137,340	1,673,138
合 計	2,918,935	2,139,820	1,943,030	1,870,130	2,657,370	2,268,250	2,623,898	2,338,440	2,144,710	2,068,380	2,140,140	2,276,070	27,389,173

※ 上記、介護報酬には利用者1割負担分も含まれます。

# 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」

## 事業報告

### 1. 事業方針

- ①利用される皆様が安全で安心できるサービスの提供
- ②利用される皆様が楽しみや喜びを得られるサービスの提供
- ③利用される皆様にやさしさや心配りのサービスの提供
- ④運動療法的リハビリや能力再開発療法での各種機能の維持と回復の支援
- ⑤介護予防に重点を置いた自立の支援
- ⑥家族介護の軽減の支援

### 2. 運営方針

- ① 『安全』
  - ・ 職員の安全意識の啓発や環境整備など利用者が安心して過ごせる安全な環境づくりを行なう。
- ② 『生き生き過ごす』
  - ・ 活躍の場の提供など、本人らしさの尊重に努める。
- ③ 『やすらぎ』
  - ・ 静養の時間やベッドの利用など、個々の意向に沿ったやすらぎの時間と空間の提供に努める。また、利用者との信頼関係づくり並びにより細やかな支援を提供する。
- ④ 『家族との連携』
  - ・ 連絡帳を活用など職員と家族の連携を図る。

上記の他、震災等の影響によるADL低下の対応や、家族の不安等に対して、心理的な配慮を含め、より個別的・柔軟なケアを心がけた。

### 3. 職員の配置

・ 所長兼生活相談員	1 名	(正職員)
・ 生活相談員	2 名	(正職員 2 名)
・ 介護員	4 名	(臨時職員 3 名、非常勤職員 1 名)
・ 看護職員兼機能訓練指導員	2 名	(パート職員)
・ 調理員	1 名	(臨時職員 1 名)

#### 4. 職員研修

##### 平成 24 年

4 月 24 日	内部研修（提供表のチェック方法等の確認）
6 月 1～2 日	社会福祉従事者等専門研修会（里センター：赤崎）
6 月 18 日	内部研修（法令遵守・プライバシー保護について）
6 月 21 日	内部研修（ストレス軽減について）
6 月 28 日	避難訓練
7 月 5 日	内部研修（高齢者虐待防止・身体拘束廃止について）
7 月 12 日	内部研修（事故発生時対応マニュアルについて）
7 月 20 日	内部研修（非常災害時の対応について）
7 月 30 日	内部研修（食中毒予防について）
8 月 8 日	内部研修（認知症ケアについて）
10 月 18 日	夜間避難訓練
11 月 1 日	成年後見制度研修会（末崎：吉田・佐々木）
12 月 6 日	内部研修（認知症ケアについて）
12 月 7 日	感染症予防対策について（合同庁舎：石橋・村上）

##### 平成 25 年

1 月 23 日	内部研修（感染症まん延防止対策について）
3 月 2 日	レクリエーション研修（里センター：林）

#### 5. その他活動

##### ①環境整備

雨漏り修繕工事（5～6 月）

##### ②家族会の開催

秋刀魚祭り（10 月）

##### ③事業転換へ向けた取り組み

4 月より 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」に改名。

定員変更（23 名）

5 月より 営業日を日曜日～土曜日（毎日）へ変更

平成24年度 気仙デイサービスセンター「ぬくもり」 利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
	21	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	356
登 録 人 員	48	56	56	56	61	54	61	58	57	59	56	64	686
非該当 (生きがい)	2	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
要 支 援 1	30	32	28	35	35	31	37	16	18	16	15	22	315
要 支 援 2	25	25	30	36	31	29	34	35	27	29	23	28	352
要 介 護 1	13	41	44	55	63	56	47	72	78	73	78	66	686
要 介 護 2	116	143	139	100	85	68	94	123	86	77	82	104	1,217
要 介 護 3	63	87	80	76	77	89	87	75	120	111	77	99	1,041
要 介 護 4	62	69	56	59	83	71	80	74	68	65	48	23	758
要 介 護 5	33	48	51	53	62	51	62	65	64	71	51	93	704
月間利用延べ 人	344	449	431	414	436	395	441	460	461	442	374	435	5,082
1日平均利用 人	16	14	14	13	14	13	14	15	15	14	13	14	14
介護保険収入 (10割)	3,079,360	3,968,340	3,893,480	3,629,790	3,991,470	3,681,650	4,065,110	4,281,510	4,135,571	4,114,740	3,485,870	4,104,950	46,431,841
生きがいデイ委託 料	5,240	10,480	7,860	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23,580
介護サービス 収入 計	3,084,600	3,978,820	3,901,340	3,629,790	3,991,470	3,681,650	4,065,110	4,281,510	4,135,571	4,114,740	3,485,870	4,104,950	46,455,421
利用者利用料収入 (食費他)	213,980	340,290	270,340	290,220	258,300	238,770	270,270	276,150	289,400	261,450	226,380	263,850	3,199,400
合 計	3,298,580	4,319,110	4,171,680	3,920,010	4,249,770	3,920,420	4,335,380	4,557,660	4,424,971	4,376,190	3,712,250	4,368,800	49,654,821

※ 上記、介護報酬には利用者1割負担分も含まれます。

# グループホーム「ひまわり」

## 事業報告

### 1. 事業方針

認知症のある利用者に対してその方が、住み慣れた地域でその人らしく生活を継続していけるような関わりを基本として、取り組み実施しました。利用者一人一人の個性や気持ちを尊重しながら関わり、持っている力を活かした生活を送っていただくための様々なアプローチを行いました。具体的には、他の利用者やスタッフと共に訪れるふるさと訪問を始め、彼岸のおはぎや団子作り等季節に合わせた行事、日課である毎日の買い物や趣味活動・生きがい活動など五感を使う活動を通して、季節感や興味関心を誘い、結果として沢山の快い感情を抱いて頂けるよう、地域へ積極的に足を運ぶ活動を実施しました。また富沢一区・二区、地ノ森一区・二区と防災協定を結び、地域交流会を通して地域の皆さんと「ひまわり」を地域の一員として感じて頂けるような活動も実施しました。

### 2. 地域との連携

平成 24 年度の運営推進会議は 3 回開催されました。

(5 月、7 月、10 月 13:30~14:30)

5 月 26 日、10 月 27 日には地域交流会を実施しています。

利用者が安心して地域の中でより豊かな生活を送っていただくために、多方面の方々の様々な視点からアドバイスをいただくことができました。

※運営推進会議とは別に地域の方々と地区防災会議を開き、防災協定を結ぶにあたっての意見交換を 5 回行っています。

(11 月 15 日、29 日、12 月 20 日、12 月 26 日、1 月 23 日)

＜主な協議内容＞ (1) グループホーム「ひまわり」の利用状況及び活動状況の報告

(2) 地域交流会について

(3) 地域との防災協定について

富沢一区・二区、地ノ森一区・二区との防災協定の締結について

＜構成メンバー＞ 利用者、ご家族、見守りサポーター、地域代表（公民館長、民生委員）  
大船渡市保健介護センター、居宅介護支援事業者等

### 3. 職員体制

・所長兼計画作成担当者	1 名	(正職員)
・介護福祉士	3 名	(正職員 2 名、臨時職員 1 名)
・看護職員	1 名	(正職員 1 名)
・介護職員	4 名	(臨時職員 4 名)

#### 4. 職員研修

平成 24 年

6 月 10 日	認知症家族の会講演会	【盛岡】	大浦
6 月 14 日	新入職員セミナー	【大船渡市】	大浦、菅野
6 月 25 日～29 日	認知症介護実践者研修	【盛岡】	千葉（恒）
6 月 25 日～7 月 1 日	ハモンドケア認知症国際会議	【オーストラリア】	太田

平成 25 年

1 月 15 日～18 日	介護支援専門員実務研修	【盛岡】	千葉（円）
2 月 1 日	新入職員フォローアップセミナー	【大船渡】	大浦
3 月 7 日	学習療法 学びと交流の会	【盛岡】	菅生

#### ※全国認知症グループホーム協会・岩手県認知症高齢者グループホーム協会関係

平成 24 年度

4 月 12 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会	【盛岡】	新沼、佐々木
5 月 17 日	岩手県認知症高齢者グループホームブロック定例会	【大船渡】	新沼、菅野
6 月 7 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会	【盛岡】	新沼
7 月 31 日～8 月 1 日	岩手県認知症高齢者グループホームブロック定例会	【八戸】	新沼、佐藤
8 月 17 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会	【盛岡】	新沼
10 月 4 日～6 日	日本認知症グループホーム大会	【大阪】	新沼
10 月 12 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会	【盛岡】	新沼
11 月 27 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会実践報告会	【盛岡】	新沼

平成 25 年

3 月 12 日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会	【盛岡】	大浦
----------	-----------------------	------	----

※その他

法人全体研修会、各種委員会及び会議を定期的に実施した。併せて事業所ミーティングを毎月開催

#### 5. 避難訓練の実施

平成 24 年 6 月 28 日

平成 24 年 10 月 18 日（夜間避難訓練）

毎月 11 日「ひまわり」避難訓練

## 6.「ひまわり」での生活（大まかな生活の流れ）

時 間	
6:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起床、着替え、健康チェック（血圧、体温）</li> <li>・利用者と一緒に朝食作り、準備</li> </ul>
8:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます）後片付け</li> </ul>
9:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除（利用者とスタッフ皆で協力して行います）</li> </ul>
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆったりタイム（思い思いに時間を過ごしていただきます）</li> <li>・朝礼（リアリティ・オリエンテーションや回想療法）</li> <li>・趣味活動、生きがい活動</li> <li>・五感で楽しむドライブ、地域との交流</li> <li>・昼食づくり（利用者とスタッフの共同作業）</li> </ul>
12:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます）</li> <li>・後片付け（利用者とスタッフ一緒に行います）</li> </ul>
13:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗濯物の取り込み、たたみ方、収納</li> <li>・入浴・散歩・おしゃべり</li> </ul>
14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味活動</li> <li>・近所のお店へ夕食の買出し（利用者とスタッフで協力して行います）</li> </ul>
15:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶の時間（皆でテーブルを囲みます）</li> </ul>
16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕食作り（利用者とスタッフの共同作業）</li> </ul>
17:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕食（皆でテーブルを囲みます）</li> <li>・後片付け</li> </ul>
18:30 ～就寝時間～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリータイム、おしゃべり、就寝準備</li> </ul>



# 平成24年度 グループホームひまわり 入居者状況

月	入居者	臨時入居者	介護度別利用者数					介護保険収入(10割)	利用者利用料収入 (実費)	合	計
			1	2	3	4	5				
4	8	7	0	4	7	3	1	2,674,549	632,860		3,307,409
5	8	8	0	4	8	3	1	2,772,380	654,480		3,426,860
6	8	7	0	3	7	4	1	2,675,650	629,460		3,305,110
7	8	5	0	1	6	5	1	2,696,570	636,980		3,333,550
8	8	7	0	1	6	5	3	2,671,500	655,920		3,327,420
9	8	6	0	1	7	3	3	2,377,200	585,980		2,963,180
10	8	7	0	1	7	4	3	2,402,780	592,800		2,995,580
11	8	6	0	1	7	4	3	2,465,080	594,240		3,059,320
12	9	8	0	3	8	3	3	2,563,190	630,420		3,193,610
1	8	7	0	2	8	2	3	2,622,150	648,720		3,270,870
2	8	6	1	2	5	2	4	2,367,700	584,640		2,952,340
3	8	7	2	2	5	2	4	2,617,260	647,540		3,264,800
合計	97	81	3	25	81	40	30	30,906,009	7,494,040		38,400,049

※上記、介護報酬収入には利用者1割負担分も含まれます。

# ひまわり居宅介護支援事業所

## 事業報告

### 1. 事業方針

要支援、要介護状態にある高齢者に対し適正な居宅介護支援を提供する事を目的とする。

要支援、要介護状態にある高齢者に対して、その置かれている環境等に応じ、また利用者の選択に基づき、適切なサービスが総合的かつ効率的に提供されるよう援助を行う。

事業の実施に当たっては、利用者の意思及び人格を尊重し、公平中立な立場で適正な居宅サービス計画の提供を行うと共に、関係機関及び事業所との連携に努める。又、職員の専門性及び質の向上に努める。

### 2. 職員体制

・ 所長	1 名	常勤兼務（正職員）
・ 主任介護支援専門員	1 名	常勤専従（正職員）
・ 介護支援専門員	2 名	常勤専従（正職員）
・ 事務員	1 名	常勤（臨時職員）

### 3. 事業内容

#### ① 居宅介護支援の提供

- (1) 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を契約利用者に対して行った。
- (2) 大船渡市から委託され、要介護認定調査の実施を行った。
- (3) 相談援助として、利用者及び家族からの相談に対し、電話・来訪・訪問等の方法により対応を図った。
- (4) 要介護認定や更新申請等の申請代行を利用者から依頼を受けて実施した。
- (5) サービス担当者会議を実施し関係事業所と連携を図り、利用者に対し適切に居宅介護支援を提供するように努めた。
- (6) 大船渡市から委託され、予防給付マネジメント業務の一部を行った。

#### ② 情報提供への取り組み

相談時や訪問時の際に、利用者及びその家族に対して、介護保険及び福祉制度に関する必要な情報の提供に努めた。

#### ③ 苦情解決への取り組み

第三者委員を配置すると共に、国保連と連携しながら苦情解決の体制整備に努めた。

#### ④ 震災対策への取り組み

震災の際、避難経路や避難場所等の確認を本人及び家族と確認し、在宅介護支援事業所および各事業所等と連携し利用者の安全を確保するための体制整備に努めた。また、居宅会議等で、定期的に利用者の状況を共有し有事の時の対策を話合った。

#### 4. 職員研修

H24

5/13	日本認知症ケア学会東北地域部会 事例検討会	亀井
6/23	岩手県介護支援専門員協会第1回定例研修会	村上
6/25～7/1	ハモンドケア認知症国際会議	村上
10/19	岩手県介護支援専門員研修課程Ⅱ	小西 亀井
10/19	J-CPAT 事例研究会	村上
11/30	岩手県介護支援専門員協会第2回定例研修会	境谷 村上

H25

2/16.17	介護支援専門員スキルアップフォーラム	小西 村上
3/1	「介護サービス情報の公表」事業者説明会	境谷
3/22	気仙地区介護支援専門員協会第1回定例研修	境谷 小西 村上 亀井

○毎週金曜日に居宅会議を実施し、職員の専門性と資質を向上する為、居宅会議内で事例検討やその他必要な勉強会等を行なった。

○隔月で行われる認知症の人と家族の会の活動及び「つどいの会」に参加。

○当法人主催の各種研修会に参加。

#### 5. その他

- (1) 末崎町在宅支援センターと協力し、実態調査、相談業務等を行なった。
- (2) 定期健康診断の受診やインフルエンザ流行時のマスク徹底等、従業員の健康管理に努めた。
- (3) 当法人の体制に準じて、各種会議及び委員会を定期に実施し、事業の円滑な実施及び事業所の適正な運営に努めた。

平成24年度 ひまわり居宅介護支援事業所 利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
ケアプラン作成者数	76	80	74	78	77	74	82	83	85	80	83	86	958
介護度別													
要介護1～2	52	50	46	48	44	41	45	48	52	49	51	55	581
要介護3～5	24	30	28	30	33	33	37	35	33	31	32	31	377
予防1・2	16	15	15	20	19	20	20	18	16	17	16	17	209
認定調査人数	9	4	6	0	7	5	10	0	10	5	8	4	68
介護保険収入	1,153,500	1,161,500	1,068,500	1,137,000	1,119,500	1,085,000	1,211,500	1,215,500	1,238,500	1,154,000	1,209,500	1,238,000	13,992,000
認定調査料	27,000	12,000	18,000	0	19,600	15,000	27,900	0	27,200	14,300	24,000	11,300	196,300
住宅改修理由書説明書作成料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防マネジメント委託料	65,920	61,800	65,800	90,400	78,280	84,400	82,400	98,280	65,920	72,040	65,920	72,040	903,200
収入計	1,246,420	1,235,300	1,152,300	1,227,400	1,217,380	1,184,400	1,321,800	1,313,780	1,331,620	1,240,340	1,299,420	1,321,340	15,091,500

# 末崎町デイサービスセンター 事業報告

## 1. 事業方針

- ◎ 在宅の要介護高齢者を対象に、各種サービス提供を行い、社会的孤独感の解消、心身機能の維持向上を図る。
  - ◎ 介護を行う家族の精神的、身体的負担の軽減を図る様、寄り添った支援を提供する。
  - ◎ 地域との交流を通じ、地域連携の強化に努める。
- 等を主な事業方針のもとに、24年度は次の事業を展開しました。

## 2. 事業概要

- 地域密着型のデイサービスとして、小中学校の総合学習・ボランティア活動を受け入れ、また、保育園、老人クラブとの世代間交流を行いました。
- バスハイク、散歩等の野外活動や生きがい趣味活動の支援を行いました。
- 能力再開発療法を実施したことにより、生活のハリや意欲が引き出させることができました。
- 機能訓練指導員らが身体の機能維持・向上を図れるお手伝いをしました。
- 温泉効果のあるお風呂や、イスに座ったままで入浴できる特殊浴槽での入浴を提供し、身体の清潔保持に努めました。
- 健康メニューの食事を一人ひとりに合った形態で提供しました。
- 看護職員による健康チェック等で、健康状態の管理・観察を行い、事前に体調不良等を把握することができました。
- 個々の身体状況等にに応じてリフト車等を活用し、各家庭の玄関からデイサービスまで送り迎えを行いました。

### 《利用曜日及び利用定員》

月曜日～金曜日 定員 30 名  
土曜日 25 名

- ・利用時間 午前8時30分～17時15分

若布作業繁忙期、及び緊急時には、時間延長・利用回数増・曜日変更での受け入れを行いました。

## 3. 職員体制

- |                 |     |        |
|-----------------|-----|--------|
| ・所長 兼 生活相談員     | 1 名 | (正職員)  |
| ・生活相談員 兼 介護員    | 1 名 | (正職員)  |
| ・調理師 兼 介護員      | 1 名 | (正職員)  |
| ・介護員            | 6 名 | (臨時職員) |
| ・看護職員 兼 機能訓練指導員 | 2 名 | (臨時職員) |

- ・調理員 兼 介護員 1名 (臨時職員)
- ・運転手兼介護員 1名 (シルバー派遣)

#### 4. 職員研修

平成24年(外部研修)

4月26日～27日	認知症対応型サービス事業管理者研修	【盛岡】	小山
6月 1日	第1回社会福祉従事者研修	【大船渡】	山中
6月 2日	個別機能訓練のための具体的アプローチ 職員のためのセルフケア	【大船渡】	後川
6月10日	杉山先生の認知症の理解と援助	【盛岡】	吉田
8月 6日	生活不活発病 予防研修会	【大船渡】	三好
8月17日	高田病院 石木院長の認知症について	【大船渡】	金野
8月21日	安全運転管理者等講習	【釜石】	小山
12月 4日	感染症予防研修会	【大船渡】	菊池 小松

平成25年

3月 7日	岩手県学習療法学びと交流会	【盛岡】	後川
-------	---------------	------	----

平成25年(内部研修)

1月14日～18日	新人研修	【法人研修室】	菅野
1月29日	学習研修会	【法人研修室】	金野
1月～3月	内出専務理事との勉強会開催(月1回)		

※法人全体研修会、各種委員会、各部会、学習月次等については可能な限り参加しました。  
事業所ミーティングやその他の内部研修会も行いました。

※2月中に職員の人事考課面接を行いました。

(正職員は内出専務理事と行い、臨時、パート、アルバイトは管理者と行いました)

#### 5. 避難訓練

第1回 平成24年10月31日

第2回 平成25年 3月28日

#### 6. その他

平成24年9月6日～

愛林公益会との契約により、土地賃借料が月 135,000 円発生しています。

平成24年度 末崎デイサービスセンター 利用者状況

	4月 25	5月 27	6月 26	7月 26	8月 27	9月 25	10月 27	11月 26	12月 26	1月 26	2月 24	3月 26	合 計 311
登 録 人 員	63	61	60	62	62	72	68	64	63	65	64	68	772
介護度別利用者数													
非該当 (生きがいい)	10	14	12	1	4	4	4	3	5	4	4	5	70
要 支 援 1	53	42	44	51	50	38	48	35	39	46	35	55	536
要 支 援 2	33	31	60	55	63	77	82	66	73	76	72	83	771
要 介 護 1	155	133	144	135	130	132	154	142	174	164	154	181	1,798
要 介 護 2	179	170	144	154	138	133	151	128	124	122	117	122	1,682
要 介 護 3	91	100	64	95	123	117	138	104	133	114	119	122	1,320
要 介 護 4	41	87	81	79	84	81	70	56	57	40	36	35	747
要 介 護 5	7	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17
月間利用延べ 人	569	579	557	570	592	582	647	534	605	566	537	603	6,941
1日平均利用 人	23	21	21	22	22	23	24	21	23	22	22	23	22
介護保険収入 ( 10 割 )	4,114,134	4,283,910	4,053,880	4,269,340	4,406,020	4,444,790	4,754,890	4,016,257	4,481,730	4,114,620	4,021,390	4,350,470	51,311,431
生きがいいデイ委託 料	26,200	36,680	31,440	2,620	10,480	10,480	10,480	7,860	13,100	10,480	10,480	13,100	183,400
介護サービス 収入 計	4,140,334	4,320,590	4,085,320	4,271,960	4,416,500	4,455,270	4,765,370	4,024,117	4,494,830	4,125,100	4,031,870	4,363,570	51,494,831
利用者利用料収入 (食費他)	392,450	381,760	363,150	383,340	411,830	364,770	428,590	336,840	396,330	383,740	339,990	380,940	4,563,730
合 計	4,532,784	4,702,350	4,448,470	4,655,300	4,828,330	4,820,040	5,193,960	4,360,957	4,891,160	4,508,840	4,371,860	4,744,510	56,058,561

※ 上記、介護報酬には利用者1割負担分も含まれます。

## 平成24年度 末崎町在宅介護支援センター 事業報告

### ① 相談窓口設置業務について

平成24年度は東日本大震災から1年が経過したということで、様々な相談が地域包括支援センターに寄せられ、対応が1ヶ所では難しいという報告がありました。市内の各在宅介護支援センターに相談窓口を設置し、住民にとって身近な相談場所を設け、利便性を高めたいとのことで、4月に業務の委託契約に至りました。【相談実績一覧表】と【相談受付記録票】の様式について新しい報告様式で対応となっています。

#### ●相談受付件数報告

4月…1件	5月…4件	6月…5件	7月…5件	8月…なし	9月…8件
10月…なし	11月…2件	12月…4件	1月…7件	2月…1件	3月…なし
					合計 37件

### ② 実態把握調査事業について

上記同様、5月に業務の委託契約に至りました。実態把握様式の見直しのために1ヶ月遅れとなりました。陽だまりサポーターの様式を参考にして、見守りの要否を含める項目を追加した新様式で対応となっています。主に独居の方や高齢者世帯、震災前に訪問していた世帯を中心とした活動となりました。

#### ●実態把握調査件数報告

4月…1件	5月…2件	6月…2件	7月…4件	8月…なし	9月…6件
10月…なし	11月…4件	12月…6件	1月…4件	2月…6件	3月…3件
					合計 38件

### ③ 介護予防教室について

東日本大震災後、介護予防教室については集会場が少ないこと、また仮設住宅の集会所では陽だまりサポーター等によるサロンが開催され、同様のプログラムを実施していることから、平成24年度は業務委託契約なしの方向となっていました。実際に市内の在宅介護支援センターでは介護予防教室を行っている所もあり、今後どの在宅介護支援センターでも行えるようにと8月に業務の委託契約に至りました。

#### ●介護予防教室件数報告

実施しておりません。

合計 0件

※平成25年度は上記案件が委託契約となった場合に、サポートセンターと連携し、協力していきたいと思っています。



# 介護老人福祉施設「ひまわり」

## 事業報告

### 1. 事業方針（基本理念）

あたり前でいられる今日という日  
お年寄りと共に喜び、悲しみ、愛する気持ち優しい気持ち、そして笑顔を忘れません。  
あたたかい味噌汁の香りのするような・・・  
この理念に基づいて、日常生活の支援をさせていただきました。

### 2. 事業の目的及び効果

入居者1人ひとりの気持ちや尊厳を尊重し、在宅復帰も見越しながらサービス計画に基づき、日常生活の支援をさせていただきました。日常生活では入居者の方々が地域との関わりを大切にし、馴染みの関係を築きながら自立的な暮らしができるよう支援させていただきました。併せてご家族支援もさせていただきました。その結果、入居者や家族が安心して生活を営むことができました。今後とも効果が持続、発展されるよう関わらせていただきます。

### 3. 職員体制

・所長兼介護支援専門員	1名	（正職員）
・生活相談員	1名	（正職員）
・ユニットリーダー	4名	（正職員4名）
・介護福祉士	4名	（正職員4名）
・看護職員兼機能訓練指導員	2名	（正職員2名）
・看護職員兼機能訓練指導員	1名	（パート職員1名）
・介護職員	14名	（臨時職員13名、パート職員1名）
・事務職員	1名	（正職員）
・栄養士	1名	（正職員）

### 4. 職員研修

（平成24年）

5月20日	生活習慣病予防・保健指導セミナー	【仙台市】	金野
6月10日	杉山Drの「認知症の理解と援助」講演会	【盛岡市】	藤田
6月25日～29日	岩手県認知症介護実践者研修	【盛岡市】	千葉
7月7日	災害時における特別養護老人ホームのリスクマネジメントと災害マニュアル作成についての研修会	【盛岡市】	水島・木川田
8月7日	岩手県認知症介護実践者研修	【盛岡市】	千葉
9月3日	岩手県認知症介護実践者研修	【盛岡市】	紺野
9月18日	全国個室ユニット型施設推進協議会岩手県地域ネットワーク研修会	【盛岡市】	松竹
10月4日～6日	第三回日本認知症グループホーム大会	【大阪市】	松竹
10月19日～20日	J-CPAT事例検討会	【盛岡市】	佐々木
11月27日	岩手県認知症高齢者グループホーム協会実践報告会	【盛岡市】	松竹

(平成25年)

2月 4日	施設整備に係る融資相談	【東京都】	水島
2月 5日～ 8日	岩手県介護支援専門員実務研修（前期）	【盛岡市】	小野寺
3月 7日	岩手県学習療法学びと交流の会	【盛岡市】	藤田
3月12日～14日	岩手県介護支援専門員実務研修（後期）	【盛岡市】	小野寺

※その他、全体研修会への参加、また、ユニットリーダー会議（隔週）、ユニットミーティング（1回/月）、各種部会（看護、介護員、相談員、厨）、委員会（防災対策、感染症対策、事故防止）も実施しました。

## 5. 事業内容

利用者の希望をもとに、日々の食事作り、掃除、洗濯、皆で集うお茶の時間、趣味活動などを通して本人主体の生活を営んでいただくという事業内容において、自立支援の観点を大切に、入居者の希望に基づき日常生活の支援を実践しました。

### ＜おおまかな1日の流れ＞

時 間	
6:30	・ 起床、着替え、健康チェック（血圧、体温） ・ 利用者と一緒に朝食の配膳
8:00	・ 朝食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます） ・ 後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
10:00	・ お茶の時間、趣味活動（曜日によって違う楽しみ事を行っています） ・ 洗濯物干し、洗濯物たたみ、入浴など
12:00	・ お昼の放送（利用者さんに本日の献立を放送して頂いています）
12:30	・ 昼食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます） ・ 後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
14:00	・ ゆったりタイム、趣味活動（自室で縫い物や新聞を読んだり等）、入浴等 ・ 近所のお店へ夕飯の買出し（利用者とスタッフで協力して行います）
15:00	・ お茶の時間
16:00	・ 夕食作り（利用者とスタッフで協力して行います）
18:00	・ 夕食（皆でテーブルを囲みます）後片付け（利用者とスタッフ一緒にいきます）
19:00 ～就寝時間～	・ フリータイム、おしゃべり、就寝準備

## 6. 避難訓練（総合防災訓練）の実施

平成24年6月28日

平成24年10月18日（夜間避難訓練）

## 7. その他

- ① 各団体の見学の受け入れ。
- ② 気仙ボケー座の公演による認知症の理解のための啓蒙活動。
- ③ 地域交流ホールの有効活用。（各種講習会、緊急避難所としての受け入れ 等）

## 8、H24年度利用状況

### ・入居者状況（本 入 所）

月	入居者	介護度別利用者数						所得段階			
		1	2	3	4	5	平均	1	2	3	4
4	38	5	10	8	11	4	2.97		23	8	7
5	38	4	10	9	11	4	3.03		23	8	7
6	38	5	9	10	10	4	2.97		23	8	7
7	38	6	8	10	10	4	2.95		22	6	10
8	38	7	8	10	10	3	2.84		22	6	10
9	36	6	9	9	9	3	2.83		20	6	10
10	38	5	11	10	9	3	2.84		21	6	11
11	38	5	9	12	9	3	2.89		21	6	11
12	39	5	10	12	9	3	2.87		22	6	11
1	38	5	10	12	8	3	2.84		22	6	10
2	37	4	8	16	6	3	2.89		21	6	10
3	38	4	9	16	7	2	2.84		21	6	11
合計	454	61	111	134	109	39	2.90		261	78	115

### 介護料・利用料収入

月	入居者	利用者利用料収入（実費）	介護報酬収入（10割）	合 計
4		3,741,110	9,263,331	13,004,441
5		4,027,550	9,981,080	14,008,630
6		3,899,610	9,619,529	13,519,139
7		4,017,490	9,849,110	13,866,600
8		3,777,610	8,802,753	12,580,363
9		3,618,660	8,349,018	11,967,678
10		3,865,278	8,989,450	12,854,728
11		3,872,800	9,122,952	12,995,752
12		3,985,390	9,444,779	13,430,169
1		3,923,720	9,240,548	13,164,268
2		3,475,030	8,228,976	11,704,006
3		3,869,480	9,140,754	13,010,234
合計	0	46,073,728	110,032,280	156,106,008

※ 上記、介護報酬には利用者1割負担分も含まれます。

・入居者状況（短期入所）

月	入居者	介護度別利用者数							平均	所得段階			
		支2	1	2	3	4	5	1		2	3	4	
4	2	0	0	0	2	0	0	3.00		1	1	0	
5	0	0	0	0	0	0	0	0.00		0	0	0	
6	0	0	0	0	0	0	0	0.00		0	0	0	
7	0	0	0	0	0	0	0	0.00		0	0	0	
8	3	0	0	0	1	1	1	4.00		1	1	1	
9	5	1	1	0	1	1	1	2.55		0	0	5	
10	4	1	1	0	1	0	1	2.19		1	1	2	
11	0	0	0	0	0	0	0	0.00		0	0	0	
12	2	0	1	1	0	0	0	1.50		1	1	0	
1	1	0	1	0	0	0	0	1.00		0	1	0	
2	4	0	1	1	0	2	0	2.75		1	1	2	
3	6	0	0	2	1	4	0	3.83		3	1	2	
合計	27	2	5	4	6	8	0	2.33		8	7	12	

介護料・利用料収入

月	入居者	利用者利用料収入（実費）	介護報酬収入（10割）	合 計
4	2	50,250	136,280	186,530
5	0	0	0	0
6	0	0	0	0
7	0	0	0	0
8	3	100,500	302,645	403,145
9	5	117,250	336,585	453,835
10	4	97,380	239,253	336,633
11	0	0	0	0
12	2	100,500	227,808	328,308
1	1	78,960	166,215	245,175
2	4	164,840	387,520	552,360
3		177,550	512,501	690,051
合計	21	887,230	2,308,807	3,196,037

※ 上記、介護報酬には利用者1割負担分も含まれます。

## 小規模多機能ホーム「後ノ入」

### 事業報告

#### 1. 事業方針

小規模多機能ホーム「後ノ入」では、地域に暮らす全てのお年寄りが、住みなれた環境や人間関係が途絶えることなく、安心して地域生活が継続できるよう、地域に根ざした良質なサービス提供を目指します。

#### 2. 基本理念：「大樹を育む」

後ノ入にしっかりと根ざし、利用者、職員、地域が一つとなり共に成長し合える関係性を育んでいく。

#### 3. 事業内容

- ①環境に配慮し、登録者が自宅やそれに近い環境で「暮らし」が継続できるよう家庭的な雰囲気づくりに努めました。
- ②これまで本人が築いてきた家族・友人・地域との繋がりを断ち切ることなく、住み慣れた自分の街で安心して暮らすことができるように支援いたしました。
- ③地域に根ざした事業所を目指し、地域住民ボランティアの受け入れや、地域事業への参加、介護に関する相談などを実施いたしました。
- ④地域の保育園・幼稚園や小中学校等との相互交流を深めながら、地域内の世代間交流の拠点となるような活動を実施いたしました。

#### 4. サービス内容

日中の「通い」を基本サービスとし、登録者本人や家族の状況に合わせて、「通い」「泊まり」「訪問」などのサービスを一体的に提供いたしました。

- ・「通い」・・・最大15名まで利用可能
- ・「泊まり」・・・最大9名まで利用可能
- ・「訪問」・・・24時間体制でサービスを利用可能

また、介護支援専門員を中心に、登録者の実際の状態や活動等に合わせて臨機応変にケアプランを作成し、より柔軟なサービスを提供するよう努めました。

#### 5. 職員体制

- |              |            |
|--------------|------------|
| ・ 所長兼介護支援専門員 | 1名（正職員）    |
| ・ 介護福祉士      | 2名（正職員）    |
| ・ 介護員        | 6名（臨時職員6名） |

・看護職員

2名（臨時職員2名）

## 6. 職員研修・会議等

平成24年度

### （1）内部研修・会議

①運営推進会議（年6回）

②スタッフミーティング（年9回）

③職員全体会

④その他勉強会

6月9日 両事業所合同 感染症勉強会（第1回）

10月25日 両事業所合同 レクリエーション

12月9日 両事業所合同 感染症勉強会（第2回）

2月24日 両事業所合同 感染症勉強会（第3回）

### （2）外部研修

6月10日 認知症の理解と援助【盛岡】：吉田

10月18日～19日 認知症高齢者実践リーダー研修外部研修【高田】：吉川

10月19日 岩手県介護支援専門員専門員研修課程Ⅱ・更新研修  
【盛岡】：岡崎

31日～11月1日 認知症介護実践リーダー研修【盛岡】：吉川

11月20日～22日 認知症高齢者実践リーダー研修外部研修【高田】：吉川

11月5日～6日 認知症高齢者実践リーダー研修【盛岡】：吉川

13日～15日 認知症高齢者実践リーダー研修【盛岡】：吉川

16日～18日 認知症高齢者実践リーダー研修【盛岡】：吉川

11月28日～30日 岩手県介護支援専門員専門員研修課程Ⅱ・更新研修  
【盛岡】：岡崎

平成25年

1月14日～18日 平成24年度岩手県介護支援専門員実務研修【盛岡】：吉川

3月27日 小規模多機能型居宅介護支援事業所ネットワーク化後の情報交流・職員研修【盛岡】：佐々木

# 平成24年度利用統計

## 小規模多機能ホーム「後ノ入」

小規模多機能ホーム 「後ノ入」	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用登録者数(中途解約含む)	27	26	25	25	25	25	25	26	25	25	25	25	
請求件数(繰越請求含む)	25	32	25	25	25	25	25	26	25	23	27	25	
介護度	要支援1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	
	要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	要介護1	4	4	5	6	5	5	5	4	4	3	3	
	要介護2	8	9	7	7	7	7	9	8	7	8	9	
	要介護3	7	7	8	7	8	7	7	8	7	7	7	
	要介護4	4	3	2	2	2	2	2	2	3	4	3	
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
平均介護度	2.20	2.19	2.12	2.04	2.12	2.12	2.08	2.07	2.16	2.32	2.5	2.42	
通い延べ人数 (人)	412	413	416	436	434	435	427	394	429	417	388	441	
通い平均/日 (人)	13.7	13.3	13.9	14	14	14	13.8	13.1	13.8	13.5	13.9	14.2	
泊り延べ人数 (人)	112	104	111	118	110	135	100	82	138	131	117	131	
泊り平均/日 (人)	3.70	3.35	3.90	3.77	3.55	4.5	3.23	2.73	4.45	4.23	4.18	4.23	
訪問延べ人数 (人)	82	81	80	83	84	63	81	66	82	81	74	83	
訪問平均/日 (人)	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.1	2.6	2.2	2.6	2.6	2.6	2.7	
国保連請求分(9割)計(円)	4,643,786	5,983,354	4,440,909	4,367,423	4,452,814	4,541,304	4,460,033	4,281,462	4,850,997	4,263,710	5,449,005	4,861,935	56,596,732
利用者負担(1割)計(円)	239,775	359,784	210,162	209,679	209,647	209,647	217,249	214,550	228,754	234,612	300,136	277,116	2,911,111
実費負担計(円)	783,140	992,740	776,500	824,190	791,230	872,330	737,350	619,400	945,686	795,180	802,610	858,770	9,799,126
介護収入合計(円)	5,666,701	7,335,878	5,427,571	5,401,292	5,453,691	5,623,281	5,414,632	5,115,412	6,025,437	5,293,502	6,551,751	5,997,821	69,306,969

# グループホーム「後ノ入」

## 事業報告

### 1. 事業方針

グループホーム「後ノ入」では、家庭的な雰囲気の中で、その方にとっての「あたり前の暮らし」ができるように、支援するよう努めていく。

また、その人がその人らしく生活できるよう、秘められた能力が発揮できるような関わりをしていくよう努める。

### 2. 基本理念：「大樹を育む」

後ノ入にしっかりと根ざし、利用者、職員、地域が一つとなり共に成長し合える関係性を育んでいく。

### 3. 事業内容

認知症である利用者に対して、一人一人の個性や気持ちを尊重しながら関わり、様々な活動を通して、その人の持っている力を可能な限り引き出しながら生活できるよう支援する。

### 4. サービス内容

家庭的な環境と地域住民の交流のもとで、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の世話及び機能訓練を行う。

### 5. 職員体制

・ 所長 兼 計画作成担当者	1名（正職員）
・ 介護職員	2名（正職員）
・ 介護職員	6名（臨時職員）

### 6. 職員研修・会議等

平成24年度

#### （1） 内部研修、勉強会、ミーティング等

##### ① スタッフミーティング（全9回）

##### ② 職員全体会

##### ③ その他勉強会

6月9日 両事業所合同 感染症勉強会（第1回）

10月25日 両事業所合同 レクリエーション

12月 9日 両事業所合同 感染症勉強会（第2回）

2月24日 両事業所合同 感染症勉強会（第3回）



(2) 外部研修

6月 7日 岩手県 GH 協会 定例会・研修会 (参加：河原)

10月 4. 5. 6日

公益社団法人 日本認知症 GH 協会全国大会 (参加：吉田、河原)

10月12日 岩手県 GH 協会 定例会・研修会 (参加：河原、中嶋)

12月11日 岩手県 GH 協会 定例会・研修会 (参加：河原)

# 平成24年度利用統計

## グループホーム「後ノ入」

グループホーム「後ノ入」	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用登録者数 (人)	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
要介護2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	3	3	
要介護3	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	
要介護4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平均介護度	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5	2.7	2.7	
国保連請求分計 (円)	2,044,448	2,565,646	2,289,912	2,366,251	2,304,227	2,289,912	2,374,301	2,297,702	2,308,916	2,300,474	2,173,885	2,400,537	27,716,211
利用者負担(1割)計 (円)	81,042	134,404	108,628	112,249	110,403	108,628	112,249	108,628	104,984	104,046	101,385	111,443	1,298,089
実費負担計 (円)	719,000	905,800	808,500	836,000	811,100	808,800	829,300	810,000	811,100	808,900	755,000	836,300	9,739,800
A 介護収入合計 (円)	2,844,490	3,605,850	3,207,040	3,314,500	3,225,730	3,207,340	3,315,850	3,216,330	3,225,000	3,213,420	3,030,270	3,348,280	38,754,100

# 小規模多機能ホーム「平」

## 事業報告

### 1. 事業方針

住み慣れた自宅で家族や隣人との絆を保ちながら、自分らしい生活を安心して継続できるような関わりを基本として取り組みました。利用者の生活に併せた柔軟なサービスを通いを中心に、訪問、泊りを組み合わせ 24 時間体制で提供しました。また、家族との連携を密にし、その人の体調変化や生活状況の急な変動にも慌てることなく対応していけるような体制を図っています。

さらに、災害を想定し、事業所が避難所の指定を受けることによって、地域情報発信拠点として役割を務めるための意識向上の取り組みや、事業所自体が災害の対象となることを想定した災害時避難訓練等、多方面からの総合訓練にも取り組みました。

### 2. 地域との連携

平成 24 年度の運営推進会議は 6 回開催されました。(両事業所合同開催)

第 1 回	5/14	18:00~20:30	第 4 回	10/23	18:30~20:00
第 2 回	6/29	13:30~15:30	第 5 回	12/22	10:00~13:00
第 3 回	8/5	14:00~17:00	第 6 回	3/28	13:30~15:00

地域の中で、事業所がどのように関わり、共助の連携を図ることで有事に備えていく体制作りを中心に話し合いを行いました。また、行事と共催することで多方面の方々の参加を得られ、特に今年度は、子供会やそのご父兄の方々に事業所を身近に感じてもらえる機会を多く持つことが出来ました。

＜主な協議内容＞ (1) 小規模多機能ホーム「平」の利用状況及び活動状況の報告  
事業計画、基本理念、スタッフ研修、ボランティア・研修受け入れ、  
地域ケアマップ作製 他

(2) 地域との交流  
夏祭り“七夕交流会”  
クリスマス会・年忘れ交流会  
下船渡地区との正月の悪魔払い行事の実施

(3) 地域防災  
地域自主防災組織について意見交換  
火災想定防災訓練、避難訓練の実施  
土砂災害想定避難訓練の実施

＜構成メンバー＞ 利用者、ご家族、地域住民、地域子供会・PTA、  
地域代表(町内会長、公民館長、民生委員、婦人部長等)、  
見守りサポーター、  
大船渡市保健介護センター、  
居宅介護支援事業者、  
大船渡消防署、大船渡警察署駅前交番警察官 等

### 3. 職員体制

・所長兼計画作成者	1名	(正職員)
・介護福祉士	5名	(正職員4名、臨時職員1名)
・介護職員	5名	(臨時職員3名、パート2名)
・看護職員	2名	(臨時職員1名、パート1名)

### 4. 職員研修

#### (1) 内部研修・勉強会・ミーティング等

①スタッフミーティング (全10回)

②両事業所主務者ミーティング (全5回)

③勉強会

- 4月26日 大船渡市防災リーダー研修：戸羽  
(4月～9月 全6回)
- 4月26日 気仙地域リハビリテーション関係職員研修会  
(4月～3月 全12回内6回参加)
- 5月18日 岩手県地域包括ケア(認知症支援)研修会(盛岡)：笹野
- 6月1日 高齢者支援に関する研修会：尾崎
- 6月13日 心のケア講演会
- 6月22日 東北福祉機器展 in 磐手 2012  
これからの介護保険制度についての講演会(盛岡)：笹野
- 8月17日 「2012年度沿岸地域男性介護者のつどい」公開講座：佐々木
- 10月19日 高齢者虐待対応について(全3回)：笹野、熊上
- 11月1日 成年後見制度研修
- 11月14日 結核予防研修会：笹野、佐藤
- 11月27日 いわて小規模多機能型居宅介護事業所協会設立総会：笹野、熊上
- 3月7日 介護保険施設等集団指導：笹野
- 3月27日 いわて小規模多機能型居宅介護事業所職員研修：真下

※その他、法人内全体会、各種部会・委員会への参加、事業所ミーティングを行いました。

### 5. 避難訓練の実施

- 平成24年 6月29日 土砂災害想定避難訓練
- 平成24年 10月15日 夜間火災想定避難訓練
- 平成25年 3月28日 日中火災想定避難訓練(第6回運営推進会議同時開催)

# 平成24年度利用統計

## 小規模多機能ホーム「平」

小規模多機能ホーム「平」	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用登録者数 (人)	26	25	25	25	27	23	23	24	26	26	25	25	
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援2	2	2	3	3	4	3	4	4	5	5	4	3	
要介護1	6	5	5	5	3	4	4	4	5	5	5	5	
要介護2	8	9	8	7	8	6	6	7	7	7	8	9	
要介護3	6	5	5	5	7	6	5	5	5	5	5	5	
要介護4	4	4	4	4	5	4	4	4	4	4	3	3	
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
平均介護度	2.2	2.2	2.2	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	2.1	2.1	2.0	2.1	
通い延べ人数 (人)	401	390	412	430	388	390	398	403	389	396	367	406	
通い平均/日 (人)	13.4	12.6	13.7	13.9	12.5	13	12.8	13.4	12.5	12.8	13.1	13.1	
泊り延べ人数 (人)	127	109	117	99	87	97	104	98	67	84	84	108	
泊り平均/日 (人)	4.7	3.5	3.9	3.2	2.8	3.2	3.4	3.3	2.2	2.7	3.0	3.5	
訪問延べ人数 (人)	224	224	228	187	129	70	73	88	84	105	103	116	
訪問平均/日 (人)	7.5	7.2	7.6	6.0	4.2	2.3	2.4	2.9	2.7	3.4	3.7	3.7	
国保連請求分計 (円)	4,356,428	4,214,582	4,423,015	4,334,751	4,626,048	4,390,572	4,113,387	4,162,536	4,334,214	4,396,653	4,266,405	4,447,386	52,065,977
利用者負担(1割)計 (円)	276,912	328,288	298,675	298,269	264,992	277,308	252,773	258,234	275,886	284,247	269,775	289,884	3,375,243
実費負担計 (円)	774,050	705,180	784,360	711,570	621,090	684,320	721,130	692,580	557,180	636,660	611,650	738,790	8,238,560
A 介護収入合計 (円)	5,407,390	5,248,050	5,506,050	5,344,590	5,512,130	5,352,200	5,087,290	5,113,350	5,167,280	5,317,560	5,147,830	5,476,060	63,679,780

# グループホーム「平」

## 事業報告

### 1. 事業方針

認知症のあるお年寄りが、必要な支援を受けながらその人らしく住み慣れた地域で生活を継続していけるような関わりを基本に取り組みました。併設事業所の小規模多機能ホーム「平」とも連携し、家族、隣人との絆を保ち、彼岸にはお墓参りをするなど時節に沿った暮らしや、個々の趣味を継続することで心身の活気を図る活動も実施しました。定期的に来所して下さる近隣のサポーターの方々との交流も大きな楽しみの一つとなり、地域とのつながりの大切さを皆で感じました。

また、災害を想定し、事業所が避難所の指定を受けることによって、地域情報発信拠点として役割を務めるための意識向上の取組みや、事業所自体が災害の対象となることを想定した災害時避難訓練等、多方面からの総合訓練にも取り掛かりました。

### 2. 地域との連携

平成 24 年度の運営推進会議は 6 回開催されました。(両事業所合同開催)

第 1 回	5/14	18:00~20:30	第 4 回	10/23	18:30~20:00
第 2 回	6/29	13:30~15:30	第 5 回	12/22	10:00~13:00
第 3 回	8/5	14:00~17:00	第 6 回	3/28	13:30~15:00

地域の中で事業所がどのように関わり、共助の連携を図ることで有事に備えていく体制作りを中心に話し合いを行いました。また、行事と共催することで多方面の方々の参加を得られ、特に今年度は、子供会やそのご父兄の方々に事業所を身近に感じてもらえる機会を多く持つことが出来ました。

＜主な協議内容＞ (1) グループホーム「平」の利用状況及び活動状況の報告

事業計画、基本理念、スタッフ研修、ボランティア・研修受け入れ、  
地域ケアマップ作製 他

(2) 地域との交流

夏祭り“七夕交流会”

クリスマス会・年忘れ交流会

下船渡地区との正月の悪魔払い行事の実施

(3) 地域防災

地域自主防災組織について意見交換

火災想定防災訓練、避難訓練の実施

土砂災害想定避難訓練の実施

＜構成メンバー＞

利用者、ご家族、地域住民、地域子供会・PTA、  
地域代表（町内会長、公民館長、民生委員、婦人部長等）、  
見守りサポーター、  
大船渡市保健介護センター、  
居宅介護支援事業者、  
大船渡消防署、大船渡警察署駅前交番警察官 等

### 3. 職員体制

・ 所長兼計画作成者	1 名	(正職員)
・ 計画作成担当者兼介護福祉士	1 名	(正職員)
・ 介護福祉士	1 名	(正職員)
・ 介護職員	4 名	(臨時職員 3 名、パート 1 名)

### 4. 職員研修・会議等

#### (1) 内部研修・勉強会・ミーティング等

①スタッフミーティング (全 10 回)

②両事業所主務者ミーティング (全 5 回)

③勉強会

4 月 24 日 看取りについて

6 月 11 日 両事業所合同 介護技術向上(実技)

7 月 19 日 両事業所合同 職業倫理について

10 月 1 日 両事業所合同 身体拘束について(身体拘束疑似体験)

11 月 28 日 両事業所合同 家族支援スキルアップ

2 月 25 日 両事業所合同 介護技術向上(実技)

#### (2) 外部研修

4 月 26 日 認知症対応型サービス管理者研修：大澤

5 月 17 日 グループホーム協会沿岸ブロック定例会：大澤、吉田

5 月 18 日 岩手県地域包括ケア（認知症支援）研修会（盛岡）：笹野

5 月 28 日 防火管理者研修：大澤

6 月 7 日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会定例会（盛岡）：大澤、三浦

6 月 10 日 認知症の人と家族の会研修会（盛岡）：千葉、荻原

6 月 13 日 心のケア講演会

6 月 22 日 東北福祉機器展 in いわて 2012

これからの介護保険制度についての講演会（盛岡）：笹野

10 月 4 日 日本グループホーム協会大会（大阪）：笹野、吉田

11 月 27 日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会実践報告会（盛岡）：笹野

2 月 1 日 新入社員フォローアップセミナー：菊地

3 月 12 日 岩手県認知症高齢者グループホーム協会事例発表会（盛岡）：笹野

※その他、法人内全体会、各種部会・委員会への参加、事業所ミーティングを行いました。

### 5. 避難訓練の実施

平成 24 年 6 月 29 日 土砂災害想定避難訓練

平成 24 年 10 月 15 日 夜間火災想定避難訓練

平成 25 年 3 月 28 日 日中火災想定避難訓練（第 6 回運営推進会議同時開催）

## 6. グループホーム「平」での生活（大まかな生活の流れ）

- 6：00・起床、着替え、整容、健康チェック（血圧、体温）
  - ・利用者と一緒に朝食準備
- 7：00・朝食、後片付け
- 8：00・掃除（利用者とスタッフ皆で協力して行います）
- 9：30・日付確認、元気作り等の活動
- 10：30・ゆったりタイム（思い思いに時間を過ごして頂きます）
  - ・趣味活動、生きがい活動
- 11：00・昼食作り
- 12：00・昼食（利用者とスタッフ皆でテーブルを囲みます）
  - ・後片付け（利用者とスタッフ一緒にに行います）
- 13：30・入浴・散歩・おしゃべり・昼寝等
- 14：30・趣味活動、外出、地域との交流
  - ・近所のお店へ夕食の買い出し（利用者とスタッフで協力して行います）
- 15：30・お茶の時間（皆でテーブルを囲みます）
- 16：30・夕食作り（利用者とスタッフの共同作業）
- 18：00・夕食（皆でテーブルを囲みます）
  - ・後片付け
- 19：00・フリータイム、おしゃべり、TV、就寝準備等  
～就寝時間～

一人ひとりの時間の流れを大切に過ごしています。



平成24年度利用統計

グループホーム「平」

グループホーム「平」	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用登録者数 (人)	9	9	9	9	9	9	9	9	10	10	9	9	
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	
要介護2	2	0	0	0	0	0	0	1	3	3	2	2	
要介護3	3	5	5	6	6	6	6	4	4	4	3	3	
要介護4	2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	3	3	
要介護5	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	
平均介護度	3.0	3.2	3.2	3.0	3.0	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.3	3.3	
国保連請求分計 (円)	2,405,649	2,375,304	2,399,809	2,370,049	2,441,399	2,435,705	2,516,002	2,424,105	2,362,088	2,365,929	2,268,744	2,504,895	28,869,678
利用者負担(1割)計 (円)	115,081	118,916	110,171	102,151	117,341	113,605	118,368	113,355	110,412	117,042	104,716	115,165	1,356,323
実費負担計 (円)	908,400	892,300	898,200	991,751	1,017,741	1,023,905	1,062,468	912,900	883,000	889,400	848,200	936,200	11,264,465
A 介護収入合計 (円)	3,429,130	3,386,520	3,408,180	3,463,951	3,576,481	3,573,215	3,696,838	3,450,360	3,355,500	3,372,371	3,221,660	3,556,260	41,490,466

# 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」 事業報告

## 1. 事業の目的及び運営の方針

本施設は、入所者一人一人の意思及び人格を尊重し、少数の居室及びユニットごとにおいて、地域密着型施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に、入所前の生活と入所後の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入所者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営めるよう支援することを目的に運営いたしました。

## 2. 事業方針（基本理念）

入所者の一人一人が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域や家庭との結びつきを重視し、入所者の皆さまが今まで築いてきた関係性を断ち切らないよう支援いたしました。

## 3. 事業内容

- (1) 入所者が、その有する能力に応じて、自らの生活様式及び生活習慣に沿って、自律した生活が営まれるよう施設サービス計画に基づき、入所者の日常生活上の必要な支援を提供いたしました。
- (2) 入所者の自宅復帰を念頭におき、地域や家族との結びつきを重視した関係性を築き、保健・医療・福祉の各関係機関との密接な連携に努めました。
- (3) 職員は、入所者の健康状態や心理状態等、生活全般の状態の変化等の把握に努め介護職員と介護支援専門員及び関係専門職が共同でケアプランを作成しそれに基づき入所者の生活支援を提供いたしました。
- (4) 入所者の「尊厳の尊重」・「自律支援」・「自己決定の尊重」を基本とした支援に心掛けました。

## 4. 定員及び実施地域

- ・入所定員      29 名
- ・実施地域      陸前高田市

## 5. 職員体制状況

・管理者	1名	常勤兼務
・介護支援専門員	1名	常勤兼務
・生活相談員	1名	常勤
・介護福祉士	9名	常勤
・介護職員	7名	常勤
・看護師	1名	常勤
・看護職員兼機能訓練指導員	1名	常勤兼務
・管理栄養士	1名	常勤
・調理師	3名	常勤2名・非常勤1名
・医師	1名	非常勤

## 6. 職員研修・会議等の状況

施設内外の研修に積極的に参加し職員各自の資質の向上をめざす。また、委員会を設置し業務改善や能率向上を図り、創意工夫が溢れる施設づくりをめざしました。

（外部研修）

10月22日	第1回感染症予防研修会 【陸前高田市】 高橋（美）・稲澤
11月5日～7日	ユニットリーダー研修 【仙台市】 川村
11月14日	結核予防研修会 【大船渡市】 後藤・多田
12月3日～7日	ユニットリーダー研修 【山形県】 川村
1月31日	気仙地域医療安全研修会 【大船渡市】 稲澤
2月1日	新入社員フォローアップセミナー 【大船渡市】 荻原・高橋（美）・菅野（牧）
3月1日	超高齢化における認知症医療についての研修会 【陸前高田市】 後藤 情報の公表についての研修会 【盛岡市】 高橋（洋）
3月6日	身体拘束及び高齢者が虐待についての研修会 【盛岡市】 稲澤
3月7日	介護保険施設等集団指導 【大船渡市】 荻原・高橋（実）

(各委員会)

10月11日	第1回感染症予防委員会
10月23日	第1回防災委員会
11月1日	第1回運営推進委員会
11月2日	第2回感染症予防委員会
11月5日	第1回行事委員会
11月12日	第1回研修委員会
11月15日	第1回環境整備委員会
11月19日	第1回事故防止対策委員会
12月4日	第3回感染症予防委員会
12月6日	第1回運営推進委員会
12月10日	第2回行事委員会
12月11日	第2回研修委員会
12月17日	第2回事故防止対策委員会
12月20日	第2回環境整備委員会
1月11日	第3回行事委員会
1月22日	第4回感染症予防委員会
2月4日	第4回行事委員会
2月11日	第2回運営推進委員会
3月1日	第3回事故防止対策委員会
3月27日	第2回運営推進会議

(会議等)

10月13日	和野地区との防災協定締結		
10月17日	陸前高田市介護保険連絡会議	【陸前高田市】	高橋（洋）
11月9日	防災避難訓練		
11月28日	第1回運営推進会議		
1月23日	第2回運営推進会議		
2月20日	陸前高田市介護保険連絡会	【陸前高田市】	荻原
3月15日	陸前高田市保健医療福祉未来図会議		
		【陸前高田市】	荻原
3月27日	第3回運営推進会議		

※その他スタッフミーティング、ユニットリーダー会議等開催している

## 7. 運営推進会議状況

地域密着型介護老人福祉施設は地域福祉の推進役として、福祉の発展に寄与することが使命であり、地域住民に信頼され、開かれた施設でなければならない。そのため、概ね2ヶ月に一回、入所者及び家族、地域住民、各行政機関、事業者などで構成する運営推進会議を設置・開催し、地域と共生していくための良い関わりを追求しました。

## 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」

地域密着型介護老人福祉施設 「陸前高田」		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護 度	利用登録者数 (人)						25	29	29	30	29	29	29	
	要介護1						3	3	3	3	1	1	1	
	要介護2						6	7	6	6	6	6	6	
	要介護3						4	7	8	8	9	9	9	
	要介護4						7	7	8	9	9	9	9	
	要介護5						5	5	4	4	4	4	4	
平均介護度							3.2	3.1	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3	
国保連請求分計 (円)							3,180,819	6,866,665	6,646,851	6,759,735	7,333,165	6,694,404	7,580,554	45,062,193
利用者負担(1割)計 (円)							160,391	327,455	312,579	310,455	317,985	283,566	332,546	2,044,977
実費負担計 (円)							1,280,150	2,865,100	2,832,450	2,844,570	2,948,950	2,699,910	3,025,600	18,496,730
A 介護収入合計 (円)		0	0	0	0	0	4,621,360	10,059,220	9,791,880	9,914,760	10,600,100	9,677,880	10,938,700	65,603,900

# 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」 (併設型短期入所生活介護) 事業報告

## 1. 事業の目的及び事業の方針

要支援・要介護者の心身の特性を踏まえて、その居宅において有する能力に応じ自律した日常生活が営むことができるよう、入浴・排泄・食事等の介護その他、日常生活上の世話及び機能訓練を行なうことにより、利用者の心身機能の維持並びに、家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として実施いたしました。

## 2. 事業内容

- (1) 利用者が、その有する能力に応じて、自らの生活様式及び生活習慣に沿って、自律した生活が営まれるよう居宅サービス計画に基づき、利用者の日常生活上の必要な支援を提供した。
- (2) 利用者の居宅において自律した生活が営めるよう、地域や家族との結びつきを重視した関係性を築き、保健・医療・福祉の各関係機関との密接な連携に心掛けた。
- (3) 利用者の身体の状態に応じた車種を選択し介助員を配置する等の措置を行った。
- (4) 利用者の「尊厳の尊重」・「自律支援」・「自己決定の尊重」を基本とし、支援するよう心掛けた。

## 3. 定員

- ・併設型定員 10名

## 4. 職員体制

- |          |    |                |
|----------|----|----------------|
| ・管理者     | 1名 | 常勤兼務           |
| ・生活相談員   | 1名 | 常勤兼務           |
| ・介護福祉士   | 2名 | 常勤             |
| ・介護職員    | 3名 | 常勤             |
| ・機能訓練指導員 | 1名 | 常勤兼務           |
| ・管理栄養士   | 1名 | 常勤兼務           |
| ・調理師     | 3名 | 常勤兼務 2名・非常勤 1名 |
| ・運転手兼用務員 | 1名 | 非常勤            |
| ・医師      | 1名 | 非常勤            |

## 5. 職員研修・会議等の状況

施設内外の研修に積極的に参加し職員各自の資質の向上をめざす。また、委員会を設置し業務改善や能率向上を図り、創意工夫が溢れる施設づくりに心掛けました。

### （法人内研修）

1月7日～11日 ショートステイ職員研修

### （外部研修）

2月1日 新入社員フォローアップセミナー

【大船渡市】 荻原・高橋（美）・菅野（牧）

3月1日 超高齢化における認知症医療についての研修会

【陸前高田市】 後藤

情報の公表についての研修会 【盛岡市】 高橋（洋）

3月7日 介護保険施設等集団指導 【大船渡市】 荻原・高橋（実）

### （各委員会）

1月22日 第4回感染症予防委員会

2月4日 第4回行事委員会

2月11日 第2回運営推進委員会

3月1日 第3回事故防止対策委員会

3月27日 第2回運営推進会議

### （会議等）

1月23日 第2回運営推進会議

3月27日 第3回運営推進会議

※その他スタッフミーティング、ユニットリーダー会議等開催している



# 平成24年度利用統計

## 地域密着型介護老人福祉施設「陸前高田」 ショート事業所

地域密着型介護老人福祉施設 「陸前高田」ショート事業所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用登録者数 (人)								1 (空床型)	1 (空床型)	12	25	27	
介護度	要支援1							0	0	0	0	1	
	要支援2							0	0	2	2	3	
	要介護1							0	0	2	5	3	
	要介護2							0	0	4	6	7	
	要介護3							0	0	1	6	6	
	要介護4							1	1	2	4	3	
要介護5								0	0	1	2	4	
平均介護度								4.0	4.0	2.3	2.5	2.6	
国保連請求分計 (円)								35,937	248,265	605,230	2,112,246	2,231,039	5,232,717
利用者負担(1割)計 (円)								3,993	27,585	38,510	157,474	172,101	399,663
実費負担計 (円)								13,070	109,610	248,018	848,008	902,766	2,121,472
A 介護収入合計 (円)	0	0	0	0	0	0	0	53,000	385,460	891,758	3,117,728	3,305,906	7,753,852

# グループホーム「氷上山」

## 事業報告

### 1. 事業の目的及び運営の方針

グループホーム「氷上山」では、要支援 2・要介護者であって、認知症である方に対し、共同生活住居において、家庭的な環境と地域住民との交流の下、その方にとっての「あたり前の暮らし」ができるように、支援するよう努めました。

### 2. 事業内容

- (1) 認知症である利用者に対して、一人一人の個性や気持ちを尊重しながら関わり、様々な活動を通して、その人の持っている力を可能な限り引き出しながら生活できるよう支援しました。
- (2) 認知症である利用者に対して人格を尊重し、常にその人の立場に立ったサービス提供に努めるとともに、個別の介護計画を作成し適切な支援を提供いたしました。
- (3) 地域や家庭との繋がりを重視し、認知症であっても今まで築いて来た関係を継続できるよう支援いたしました。

### 3. 定員及び実施地域

- ・定員 9 名
- ・実施地域 陸前高田市

### 4. 職員体制状況

管理者	1 名	常勤兼務
計画作成担当者兼介護職員	1 名	常勤兼務
介護福祉士	1 名	常勤
介護職員	5 名	常勤 4 ・ 非常勤 1

### 5. 職員研修・会議等の状況

(外部研修)

11 月 19 日 岩手県介護支援専門員更新研修 【盛岡市】 鎌田

12 月 19 日～21 日 介護支援専門員専門研修課程Ⅱ 【盛岡市】 鎌田

(各委員会)

10月11日	第1回感染症予防委員会
10月23日	第1回防災委員会
11月1日	第1回運営推進委員会
11月2日	第2回感染症予防委員会
11月5日	第1回行事委員会
11月12日	第1回研修委員会
11月15日	第1回環境整備委員会
11月19日	第1回事故防止対策委員会
12月4日	第3回感染症予防委員会
12月6日	第1回運営推進委員会
12月10日	第2回行事委員会
12月11日	第2回研修委員会
12月17日	第2回事故防止対策委員会
12月20日	第2回環境整備委員会
1月11日	第3回行事委員会
1月22日	第4回感染症予防委員会
2月4日	第4回行事委員会
2月11日	第2回運営推進委員会
3月1日	第3回事故防止対策委員会
3月27日	第2回運営推進会議

(会議等)

10月13日	和野地区との防災協定締結
10月17日	陸前高田市介護保険連絡会議 【陸前高田市】 高橋(洋)
11月9日	防災避難訓練
11月28日	第1回運営推進会議
1月23日	第2回運営推進会議
3月27日	第3回運営推進会議

※その他スタッフミーティング、ユニットリーダー会議等開催している

## 6. 運営推進会議との連携

地域密着型サービス事業所として、グループホームは地域と連携を密にとっていくことが重要となります。そのため、概ね2ヶ月に一回、利用者及び家族、地域住民、各行政機関、事業者などで構成する運営推進会議を設置・開催し、地域と共生していくための良い関わりを追求致しました。

平成24年度利用統計

グループホーム「氷上山」

グループホーム「氷上山」		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護度	利用登録者数 (人)						9	9	9	9	9	9	9	
	要支援2						0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1						4	4	4	4	4	4	4	
	要介護2						4	4	4	4	4	4	4	
	要介護3						1	1	1	1	1	1	1	
	要介護4						0	0	0	0	0	0	0	
	要介護5						0	0	0	0	0	0	0	
平均介護度							1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	
国保連請求分計 (円)							1,149,467	2,289,848	2,178,806	2,245,481	2,213,536	2,056,535	2,276,898	14,410,571
利用者負担(1割)計 (円)							83,663	135,412	129,324	131,969	130,404	121,575	134,602	866,949
実費負担計 (円)							341,400	694,800	671,000	689,400	680,900	629,500	695,500	4,402,500
A 介護収入合計 (円)		0	0	0	0	0	1,574,530	3,120,060	2,979,130	3,066,850	3,024,840	2,807,610	3,107,000	19,680,020